



【学校教育目標】自分の可能性を信じ、新しい時代を心豊かで明るく、たくましく生きる生徒の育成
【キーワード】考え動く・・・『考動』

文責：湊口

支え合う仲間 中島中生 『今できることを全力で!』

能登半島地震の発災から46日が過ぎました。中学校は、決して完全復旧した状態ではありません。時々余震があり、落ち着かない状況の時もあります。地震発生時は、職員室にいる先生達に、安全確認に各教室へ走ってもらい、生徒の安全を確認してから授業を続けています。授業の様子や生徒の活動を見ると、学校は確実に前進していることを実感します。

☆～授業風景～☆



【← 3年生の授業の様子】

私立の入学試験も終わり、いよいよ公立高校の一般入試です。入試対策の問題練習に取り組んでいます。どの生徒からも真剣さが伝わってきます。



【← 2年生の授業の様子】

オンラインで授業に参加していた生徒達が教室に戻ってきました。



【1年生の授業の様子 →】

町体育館の一部が使用可能となり、体育の授業を再開することができました。思いっきり体を動かすことができ、歓声が響き、とてもうれしそうです。

☆簡易給食 第2段☆

今週の水曜日(2/14)の給食です。おにぎりは、福井ナンバーの配送トラックのおじさんが朝届けてくれます。

おじさん「これだけで、子どもたち足りませんか？」

校長「ぜんぜん、足りないと思います。」

でも、生徒は文句を言わず、我慢してくれているのだと思います。」

などと、話しながら受け取っています。多くの人々の手を経て、私たちに届きます。ありがたういただきます。来週からは、汁物が追加提供されることになっています。



☆自転車通学も再開へ 駐輪所変更☆

昨日、のと鉄道が七尾駅～能登中島駅の間で運行再開されました。また、道路状況も少しずつではありますが、改善されています。そこで、自転車通学を再開しています。ただし、従来の駐輪所は、建物の壁が落下する危険があるため、正面のコミセンの駐輪場を使用させていただいています。
◇（保護者と）通学路の安全を確認してください。
◇自転車は並べておきましょう。



☆応援いただき ありがとうございます (2/16) ☆



保護者の皆さんは、覚えていますか？
かつて、愛媛県の中島町と姉妹都市の提携をしていたこと、児童生徒が交流していたこと。この度の災害で中島町内に大きな被害があったことを知り、激励の気持ちを込めて、愛媛の特産物「いよかん」を送ってくれました。まずは、当時の交流の中心は児童生徒だったので、小中学校に、とコミセンよりたくさんいただきました。震災直後から、全国からの激励やお手伝いをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。一人2個ずつ配りました。多分、生徒はお持ち帰りすると思います。ご家庭で味わってください。今日は、生徒代表も受け取りに出てと依頼があり、急ぎよ、生徒会長にってもらいました。新聞社の取材もありましたが、おじいさんから姉妹都市提携のこと等を聞いていて、知っていたとのこと・・・。



皆様のご家庭でも話題にしてくれたらいいですね。

☆学校の周辺の変化☆

中島中学校校舎跡地は、現在、仮設住宅の建設が始まっています。
復興にむけて、一步ずつ進んでいると感じます。工事関係車両は県外ナンバーが多く見られます。多くの方々の、お力添えを感じますね。

